

自分らしい生き方 見つけよう

G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌 Vol.3 2003 秋号

子どもからはじまる 夢

特集 未来への

これからの社会をつくっていく子どもたちへ



● ジェンダー最前線
 People 安藤よし子 滋賀県副知事
 Topics 女性の社会参画
 ● いま地域では
 パートナーしが2010年ラン(改訂版)

ジェンダー4コマ 参加から参画へ。



G-NET pick up! 幼児室

明るく広い幼児室はおもちゃやベビーベッド、幼児用トイレも完備。親子で楽しめる「おはなしシアター」も定期開催されています。センター主催事業に参加される時などに利用できます。(利用の3日前までに要予約)



講座・イベント情報

オープンセミナー 平成16年1月11日(日) 14:00~
 ●内容:男女共同参画社会を実現するための公開講演会
 ●場所:県立男女共同参画センター大ホール
 ●講師:吉永みち子さん(ノンフィクション作家)
 問 県立男女共同参画センター G-NETしが (経見あり)3日前までに要予約
 TEL. 0748-37-3751 FAX. 0748-37-5770

滋賀県男女共同参画推進条例の制定を契機として、それぞれ身近な地域において学習を進めていただくため、県内各地で講演会(男女共同参画ひろば)を開催します。

大津志賀地域男女共同参画ひろば 平成16年1月31日(土)
 ●場所:びわ湖大津館(大津市) ●講師:永田 萌さん(絵本作家)

東近江地域男女共同参画ひろば 平成16年2月7日(土)
 ●場所:文芸セナリヨ(安土町) ●講師:鈴木 光司さん(作家)

第19回彦根市男女共同参画フォーラム&湖東地域男女共同参画ひろば
 平成16年2月29日(日)
 ●場所:ビバシティホール(彦根市) ●講師:桂 文也さん(落語家)
 (他に、今年度11月から1月にかけて男性学講座と男の料理教室を開催)

湖北地域男女共同参画ひろば 平成16年2月29日(日)
 ●場所:近江町立中央公民館 ●講師:渥美 雅子さん(弁護士)

問 県庁男女共同参画課 TEL. 077-528-3071 FAX. 077-528-4807

さんかく井戸端会議

男女共同参画センターやこの冊子のご意見、ご感想などあなたの声をお聞かせください。

●ビデオシアターを利用しました!

ずっと前から興味があった男女共同参画センターのビデオシアター。託児が一歳からなので、下の子が一歳になった日、やっと行く事ができました。映画はずっと観たくてなかなか観る機会がなかった「グッバイガール」で大満足。が、ちょっと意外だったのは、思ったより人が少ないこと。映画もタダ。託児。子育て中の主婦にとって、こんなに嬉しい催しはないはずなのに。よく吟味されたいい映画を上映されているのに、とってももったいない気がしました。せっかくの公的機関でなんとか終わって託児室に迎えに行く。終わって託児室で遊んでもらっていた我が子はとっても機嫌でした。早速「来月もまたお願ひします。」と言って帰って来ました。

近江八幡市 小見山 康子

図書・資料室から

毎月第3土曜日は「ビデオシアター」の日 無料
 ジェンダーの視点に立ったビデオを上映します。

●上映時間:10:00~、14:00~の2回
 ●無料託児付(3日前までに要予約)
 ※なお12月のみ、12月23日の火曜日に曜日を変更します。

洗いラインナップですので、ミニシアター系の映画がお好きな方ははまるかも。

おすすめのビデオ 「オール・アバウト・マイ・マザー」
 字幕スーパー/101分/2000年アカデミー賞最優秀外国語映画賞受賞
 自分の人生と向き合っていく強さ、ひとつの命を受け継がれていくことの素晴らしさを教えてくれる。息子を亡くしたシングルマザーが過去を、そして自分を受け入れる旅に出る...

毎週木曜日には17:15~20:30までの夜間開室をおこなっています。静かにのんびり夜の図書・資料室をお楽しみください。(受験勉強などの学業はご遠慮ください)

●利用時間:9:00~17:00(木曜~20:30) ●貸し出し:1人5冊まで、3週間借りられます。 ●休室日:月曜日・祝休日の翌日・年末年始・図書整理日



G-NETしが
 滋賀県男女共同参画情報誌vol.3 2003 秋号
 滋賀県立男女共同参画センター G-NETしが
 〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4
 TEL. 0748(37)3751 FAX. 0748(37)5770
 E-mail. g-net@mx.biwa.ne.jp
 ホームページ. http://www.pref.shiga.jp/c/g-net/
 【開所時間】午前9時~午後9時
 【休館日】月曜日・祝休日の翌日・年末年始
 発行日/平成15年11月10日
 編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター
 企画・編集/特定非営利活動法人びいめ〜る企画室

夢から始まる 子ども みらいへの

特集

これからの社会をつかっていく子どもたちへ

子どもたちが見ている夢が、そのまま未来へつながるように。より自分らしく生きていけるように。いつも自分が好きでいられるように。いま、私たちは何をやっていけばいいのでしょうか？ そのヒントを、さまざまな場面でされている取り組みを紹介しながら、探っていきましょう。

これが我が家流 家族スタイル 家事・育児はおまかせ 八日市市 高木仁志さん



高木さんが現在のライフスタイルを選択したのは9年前。バレエ団を主宰する妻の妊娠がきっかけでした。もともと塾を経営されていたことから、経理やパソコンの腕を活かして、バレエ団経営のサポートに回り、家事育児も中心になって行うことにしたのです。父親中心の子育てに対する周囲の無理解や孤立感、子どもとのスキンシップの取り方など悩みは尽きませんでしたが、「今思うと、子どもとしっかり向き合えたのは貴重な体験だった。」と話されています。また「下の子が小学生になり、子育てもようやく一段落。これからは社会に向けて、活動の場を広げていくつもりです。」と、音楽関係のNPO設立や、「男性の子育て」で学んだことを活かせる場を作っていたらとの思いを語られました。



家族がいるからがんばれる

家族みんなで力をあわせて

妻博美さんの声 「その時できる人ができることをする」というのが、我が家流。二人の子どもを含めた全員が力をあわせて、我が家ならではの「家族のカタチ」を作り上げています。

男性も育児に「参画」する時代

周囲の影響を最も受ける幼児期。「母親」「母性」がクローズアップされがちなの時期にも、最近「男性」の活躍が目にするのが多くなってきました。男性が積極的に関わることで、子どもたちはもちろん、周囲の意識も変わってきているようです。

子どもと関わる楽しさを

子どもが好きだから、自然とこの道を
保育士



水口西保育園（水口町）
大原和明さん

共働きの両親と三兄弟という家族環境で育った大原さん。小学生の頃から掃除・風呂の準備・食器洗いなどをされてきました。もともと子どもが好きで、大学時代の「幼稚園訪問体験」で子どもの無邪気な心に触れ、この職を目指すように。七年前から保育士として働きだしたものの、当時はまだ男性は少なく、本人も周囲も互いにどう接してよいか、とまどつこともあったそうです。今ではすっかり園に受け込み、自由遊びの時間などはサッカーに、色水遊びにとひっぱりだこ。「子どもたちも、男の先生だからではなく個人の性格や得意な事を通して接してくれている。」と、大原さん。「最近は父親のお迎えも増えましてね。でも子どもに関わろうとする人とならない人の差が大きいように感じます。男性も女性も、子どもと関わる楽しさ・教えられることの多さを知ってほしいですね。」とも語っておられます。



みんな元気いっぱい、先生大好き！

保護者の声 最初の頃は「男の先生って珍しいなあ」と思いましたが、すぐに慣れて今では特に男性だからと意識することはありません。女性と男性、両方の先生がいることで、子どもたちもそれぞれの良いところを感じているようです。

幼稚園・保育所でも こんな取り組みが「実例報告」

男女共同参画都市宣言をした東京都の場合 「まちづくり男と女の共同参画プラン」をもとに、各園で「公式行事の場ではくんちゃんではなくさんで遊ぶ」遊び着やトイレのスリッパの色分けの廃止「保護者向け通信にジェンダーチェックを入れる」といった取り組みが行われています。



地域で支えて

助け合い、支えあう活動を大切に まかせて会員 大津市 中岡紹一さん



男性の育児援助会員もめずらしくない大津市ファミリーサポートセンター。中岡さんは主に保育所への送迎を援助しています。忙しくて父親として育児に関われなかった中岡さんが、育児サポートをすると聞き、「ご家族は少し心配されたとか。でも、「自分でも手助けできることがあるのならやってみよう」とチャレンジした結果、担当した子どもともすぐに仲よくなれ、援助を経験する中で、育児がいかに大変なことかを実感するようになったそうです。



保育所の送迎も慣れたもの

「自分の子どもにも、もっと関わってやればよかったと思ひ返しています。」と、育児に対する認識も変わってきて、現在はセンターの運営にも積極的に参加している中岡さん。自分自身の生活も豊かになった気がします。これからも地域社会に根付いた取り組みをしていきたい。」と抱負を語っておられます。

おねがい会員の声 最初は子どもが人見知りしないかと不安でしたが、事前にお会いし、安心しておまかせすることができました。子どももだんだんうちとけて、お迎えに来てもらうのが楽しみになりました。おかげで親は心身ともに負担が軽くなり、ファミサポートを利用して本当によかったと思っています。

ファミリーサポートセンターって何？

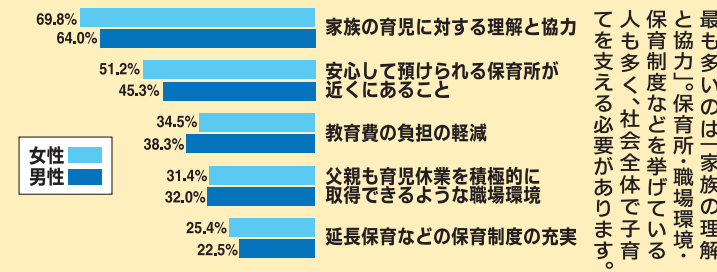
子どもを預かってほしい人と、子どもを預かりたい人が会員になって、お互いの理解と協力のもと、地域のなかで育児のボランティア活動を有料で行う会員組織です。センターは会員相互間のコーディネートを行います。自治体の委託事業として、現在県内には大津彦根・長浜・近江八幡にセンターがあり、大津と彦根では、介護援助も行っていきます。

参画とは？ 社会のさまざまな場に、単に参加するだけではなく、企画・立案や決定にも自分の意思で関わり、意見や考えを出し、喜びも責任もわかち合うといった、主体的かつ積極的な態度や行動をいいます。

ジェンダー情報BOX

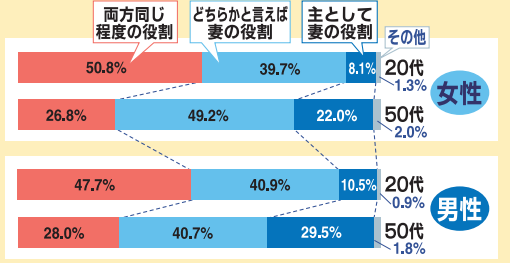
平成14年度 「男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査」より

安心して子育てするのに必要なこと



乳幼児の世話の役割分担

50代では「妻の役割」という答えが多いが、20代では「夫と妻両方同じ程度の役割」という答えが多くなっています。



男性の子育て環境

オムツ替えシートにも男性用トイレにも 最近では、男性用トイレにもオムツ替えシートが設置される例が増えてきました。男女共に使える車椅子対応トイレの中に設置される場合もあるようです。少しずつですが、男性の子育て環境の整備も進んでいるようです。



河辺いきもの森（八日市市）内の公衆トイレ
滋賀県立琵琶湖博物館のトイレ